

高額障害福祉サービス等給付費等について

H28. 4. 1 改訂

高額障害福祉サービス等給付費等とは

同一世帯に障害福祉サービス等を利用する方が複数いる場合等に、世帯の負担軽減を図る制度です。利用者からの申請に基づき給付費を支給します。

合算の対象となる世帯の範囲

- 18歳以上の障害者…障害者ご本人とその配偶者（20歳未満の施設入所者を除く）
- 18歳未満の障害児…住民票上の世帯（20歳未満の施設入所者を含む）

給付額の算出方法

同一月の世帯で合算した利用者負担額(食費等実費負担額は除く。)と**基準額**との差額です。
基準額＝37, 200円(障害児特例に該当する場合は、**9,300円**又は**4,600円**)

給付費の支給対象となるサービス

同一の月に利用した次のサービス等にかかる利用者負担額（食費等実費負担額を除きます。）

- ① **障害福祉サービス**（居宅介護、短期入所、就労移行支援、就労継続支援など）
- ② **介護保険サービス**（訪問介護、訪問看護、通所リハビリ、福祉用具貸与など）
 - ※ 1人の方が障害福祉サービスと介護保険サービスを併せて利用している場合に限りします。
 - ※ 高額介護（介護予防）サービス費により償還された額を除きます。
- ③ **障害児通所支援**（児童発達支援、放課後等デイサービス等）
- ④ **障害児入所支援**
- ⑤ **補装具費**（購入や修理）
 - ※ 1人の方が障害福祉サービス又は障害児通所・入所支援と補装具を併せて利用している場合に限りします。
 - ※ 支給決定月が平成24年4月分以降のものが該当します。
 - ※ 補装具費は障害児特例には該当しないため、補装具費と合算する場合は37, 200円が基準額となります。
- ⑥ **地域生活支援事業**（移動支援、日中短期入所）

申請に必要な書類

- ① 高額障害福祉サービス等給付費支給申請書等
- ② マイナンバー制度における本人確認書類（詳しくは別紙をご覧ください。）
- ③ 利用者負担額を支払ったことが確認できる書類の写し（領収書等の写し）
 - ※補装具については、市に提出される支給券で負担額を確認しますので不要です。
- ④ 高額介護（介護予防）サービス費支給決定通知書
（介護保険サービスを利用して、高額介護（介護予防）サービス費の支給を受けている方のみ。）
- ⑤ 支払金口座振替依頼書
（申請者のお名前でも市に口座登録のない方のみ。振込先の通帳（写し）及び印鑑（認め印可）が必要です。）

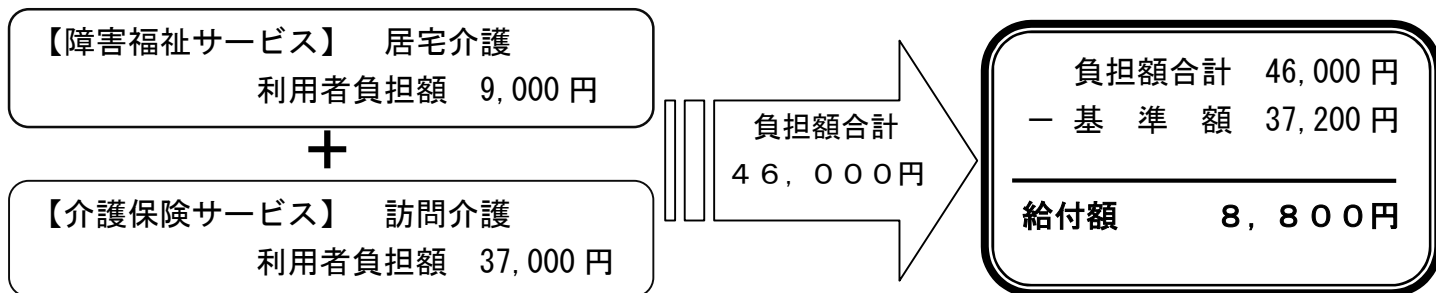
手続きについて

- ・申請書は、「書類の提出・お問い合わせ先」に記載した窓口にあります。
- ・申請書1通で、複数月にわたる申請をすることができます。
- ・領収書等を紛失された場合は、発行した事業所に直接ご相談ください。
- ・申請に係る審査結果は、概ね3か月後に書面にて通知いたします。通知後、ご指定の金融機関の口座に振り込むこととしております。
- ・高額障害福祉サービス等給付費等の申請期限は、サービス利用月の翌月を起算月として5年以内となります。

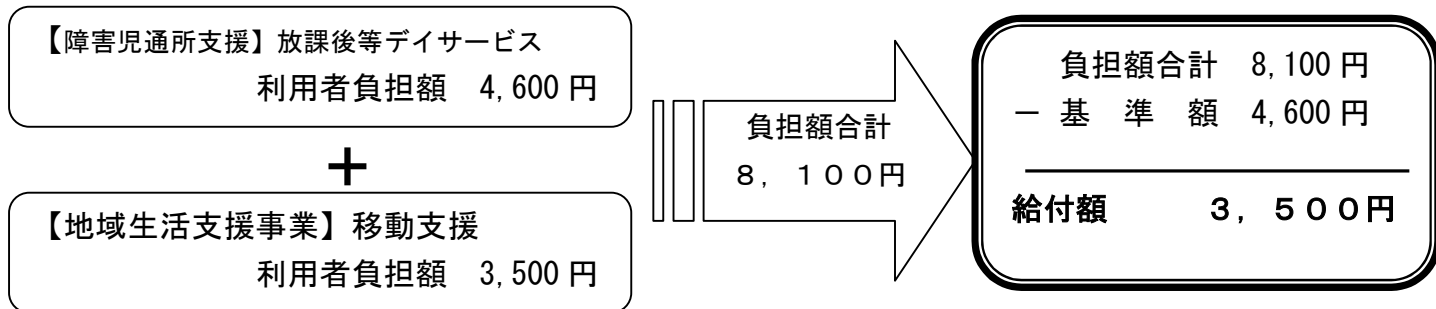
次のような場合に償還されます。(一例)

例1) 1人の方が障害福祉サービスと介護保険サービスを利用している場合

(基準額:37,200円)



例2) 1人の障害児が複数のサービスを利用している場合(基準額:4,600円)



書類の提出・お問い合わせ先

相模原市役所 障害政策課 (直接ご持参されても郵便でも結構です)

〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15 (相模原市役所 本館4階)

電話 042-707-7055 FAX 042-759-4395

書類の提出は障害政策課のほか次の窓口でもお受けします。

緑障害福祉相談課・中央障害福祉相談課・南障害福祉相談課

城山保健福祉課・津久井保健福祉課・相模湖保健福祉課・藤野保健福祉課